

2020 年 4 月 30 日

エーシー・ファクス株式会社
代表取締役社長 飯沼 晴男

要 望 書

謹啓 平素は学術情報流通事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過日、政府より発令の「緊急事態宣言」に伴う状況下、「図書館」の「休業」・「閉館」に直面した今日、「管理著作物」の「文献複写」について、下記の通り、ご要望申し上げますので、事情ご賢察の上、お取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

【要望の背景】

ご承知の通り、「緊急事態宣言」が4月7日、政府より7都府県に発令され、4月10日には、「東京都緊急事態措置」、更に愛知県、岐阜県、三重県など「非常事態宣言」が相次いで発表されました。これに伴う措置で「図書館」が「休業」対象となり、国内最大の学術・産業情報源の「国立国会図書館（東京館・関西館）」をはじめ、大学等研究図書館が、「臨時休館」となり、分けても国立国会図書館の「遠隔複写サービス」の休止（期間：2020年4月16日より5月20日迄）をはじめ、全国の図書館が休業、閉館となった事態は、大きな衝撃と共に遡及且つ網羅的な文献情報収集上の依存度が大きいだけに、事態は深刻です。加えて未だ収束が見通せず、長期化の様相が濃くなっています。

この事態は、弊社の事業環境に大きく影響するものの、「休業要請」の業種・施設の対象範囲外となっておりますので、感染防止に必要とされる対応策を講じながら、今後とも通常通り営業を継続してまいります。

【要望の趣旨・目的】

弊社といたしましては、緊急事態下の状況を踏まえつつ、「知の流通を途絶えさせない」をモットーに、科学技術産業界の研究開発活動に不可欠な学術・産業情報流通サービスの提供に資するDS（ドキュメントサプライヤー）として、また外商書店として、社会的使命を果たすべく、学術・産業情報収集強化策として、①情報発信源となる学協会及び②学術出版社、③著者/執筆者のご支持・ご協力を賜りながら、文献複写のご用命・ご要求に応えてまいります。

【要望の内容】

要望の内容につきましては、緊急事態宣言下の状況認識に加え、文献複写と権利処理は、「複写があり、権利処理にいたる」情報流通過程の分業一体の関係から申し上げます。

(1) 「緊急事態宣言」下、「管理著作物」の出版者が、「文献複写」を対応されるよう切望します。

(2) 前項同様、「管理事業者」が、「管理著作物」の出版者に「文献複写」の仲介を希望します。

【提携先管理事業者及び出版取次】

一般社団法人出版者著作権管理機構（JCOPY）、一般社団法人学術著作権協会（JAC）、
公益社団法人日本複製権センター（JRRC）、日販（日本出版販売株式会社）

謹白